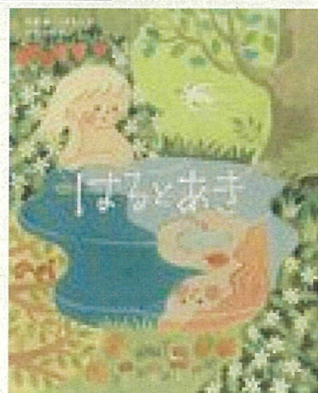


えほん『はるとあき』 さいとうりん 斎藤倫・うきまる/作 さく よしだひさのり え 吉田尚令/絵 しょうがくかん 小学館



きせつを楽しめるえほんです

みなさんの好きな季節はありますか？

はるは、なつとふゆに会ったことがあるけれど、あきには会ったことがありません。なつとふゆから、あきのことを教えてもらって、はじめてあきを知ったのです。そこで、はるは、あきに手紙を書くことにしました。

はるには、さくらがさくこと、めだかのあかちゃんがうまれること、いちごがとれることなどを、手紙であきに教えてあげました。あきからは、どんな返事が返ってくるのでしょうか？なんだか、はるとあきはよく似ているようですよ。

はる、なつ、あき、ふゆの優しい絵を見ているだけでも、季節を感じることができるえほんです。

しゃしん 写真えほん『じゃない！』 チョーヒカル/作 フレーベル館

よ〜く見てみよう

表紙の写真をよく見てみてください。何だと思えますか？バナナときゅうりに見えますか？じつは…ぜんぶバナナなのです。1本はきゅうりのように見えますが、バナナに絵の具をぬっているのです。皮をめくると、バナナの中身が出てきますよ。

その他にも、みかんやいちご、ドーナツ、アイスクリームなどが出てきますが、じつは…ぜんぶちがうもののようですよ。おもわず、「じゃない！」と言ってしまうのではないのでしょうか？頭の中で、「これはなにかな？」と想像しながら、読んでみると楽しい本です。

みなさんが見ているものも、本当は「じゃない！」かもしれませんね。



えほん『ねこはるすばん』 まちだなおこ さく 町田尚子/作 ほるぷ出版

ねこのひみつ、していますか？



ねこを飼っている人はいますか？そのねこのるすばん中の様子を知っていますか？このえほんで、とくべつにるすばん中のねこがどのようにすごしているのか見てみましょう。

ねこは、人間が出かけて行ったことを確認すると、どこかに出かけていくようです。出かける場所は、「ヒゲのむくま、きのむくま」。コーヒーショップや、美容院、本屋さんに、映画館、野球のバッティングセンター！？

じつは、るすばん中のねこはとっても忙しいのです。絵もユニークで、何度も笑ってしまいますよ。

ものがたり『たまごのはなし』 しおたにまみこ/作 ブロンズ新社

ちょっとかわっているけれど、くせになる

ちょっとかわったたまごのおはなしです。つるんと白くて、顔があり、細長い手足もあります。「やあこんにちは。わたしはたまご。いまからわたしのはなしをするからね。よくきいておくんだよ。」。そうです。このたまご、しゃべることができるのです。

長いこと動かずにいることがあったたまごが、ある日とつぜん目をさしました。立ち上がって動く楽しさを知ったたまごは、マシュマロを起こしていっしょにたんけんにかけてます。

そして、たんけんをしながら、「じぶんがかんがえていることは、はなさなければあいてにはほとんどつたわないんだって。」など、大切なことに気付いていきます。

不思議な魅力にはまる人が多いのではないのでしょうか？

